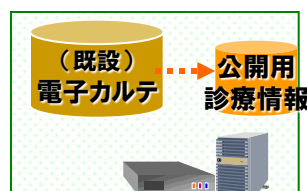
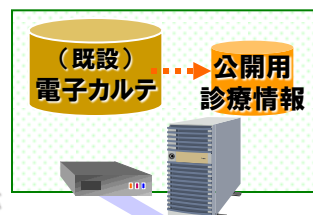
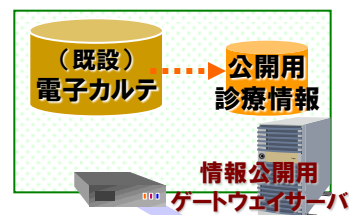


がん診療連携拠点病院

がん診療連携拠点病院

がん診療連携拠点病院



■ 電子カルテ連携
がん診療連携拠点病院
中核医療機関

<<その他情報開示病院>>

■ オーダリング連携
がん診療連携拠点病院
中核医療機関



情報公開用
ゲートウェイサーバ

VPN回線
固定接続

VPN回線
固定接続

診療情報広域連携ネットワーク

診療情報の共有化(患者の診療情報は保管しない)

【処方情報】

シヨウ選択> 地域連携システム>

山田 花子(ヤマダ ハナコ) 女性 S.55-12-16 27歳
国産市末広町22番1号

【2008/01/25】
実施済 脳神経外科 テスト 医師 情有
退院 院内 005139 会計済
Rp01 2008/01/25~2008/02/08
アロフト錠 20mg 2T
ムコスタ錠 100mg 2T

	2007	01/29(月)	01/30(火)	01/31(水)	02/01(木)	02/02(金)	02/03(土)	02/04(日)	02/05(月)	02/06(火)	02/07(水)	02/08(木)	02/09(金)	02/10(土)
処 方														
注 射														
検体検査														
細菌検査														
画 像														
読影レポート														
ノ ー ト														

A病院の記録

B病院の記録

【画像情報】



中核医療機関 VPN回線
固定接続

連携医療機関の診療情報を集めて表示

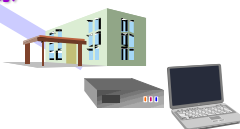
(退院時要約、手術記録等の診療記録文書、処方、注射、検査の記録、投薬、検査結果等)

医療連携サービスセンター

共通IDの管理

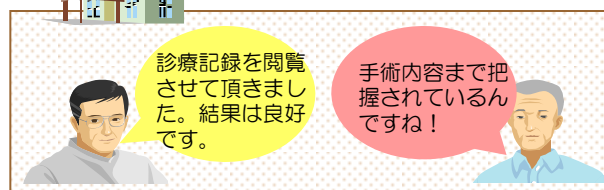
患者ID
管理サーバ

インターネット回線 (情報閲覧病院)
SSL+デジタル認証



インターネット開設
パソコン用意

A総合病院(情報閲覧病院)

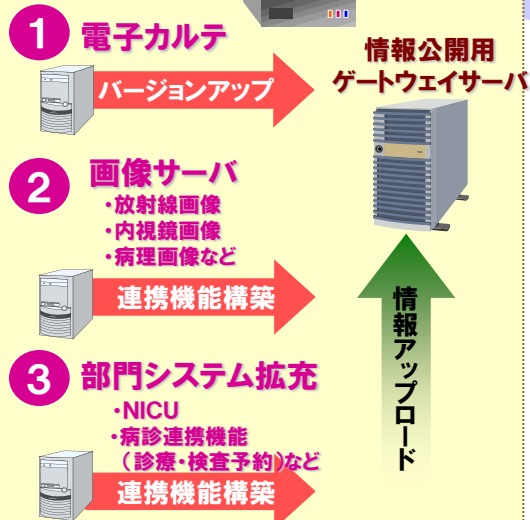


<その他検討事項>
・紹介状管理保管業務
・クリティカルパス連携
(excelファイルでの交換)

目的

患者の診療情報を地域医療機関で共有するとともに、
各医療機関の機能分化・専門性を高めて、地域医療再生計画の推進を図る

それぞれの病院の運用管理を優先・業務増加を防止するため、患者IDを地域で一元管理する仕組みとし、各医療機関が保有する診療情報へのリンク検索を行い、診療情報共有化を図る。



診療情報共有システム

システムの特長

どの施設においても連携用の患者のIDは1つだけで、覚えるのが簡単！患者の検索は、自院の患者IDを入力するだけで、関連する施設の診療内容を紐付けて検索できます。

【データ閲覧施設】

見たい患者を指定し、データの閲覧申請と、最新情報の取得依頼。対象情報を閲覧します。



【データ開示施設】

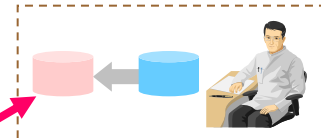
データの開示要求に基づき、診療内容を公開用サーバへ登録。データを開示します。



【その他閲覧施設】



【その他開示施設】



患者IDの紐付け

【認証局サービスセンター】

<閲覧側へ>

依頼元と依頼先を照合し、閲覧権限の有無を確認します。閲覧可能であれば、保管場所情報を開示します。



サービスセンター

職員ID

患者ID

データ保管場所情報

<開示側へ>

依頼元・依頼先で設定された権限の範囲で、データ更新の依頼をし、保管場所情報を取得します。

診療情報

患者の診療情報は保管していない！

診療情報共有システム

診療情報の共有で患者中心の地域連携へ

電子カルテシステムを保有しない医療施設から他の施設に対してコメント・ファイル共有を行う機能によりコミュニケーションの向上を図る。

	2007	01/29(月)	01/30(火)	01/31(水)	02/01(木)	02/02(金)	02/03(土)	02/04(日)	02/05(月)	02/06(火)	02/07(水)	02/08(木)	02/09(金)	02/10(土)
処 方														
注 射														
検査検査														
検査検査														
画 像														
読影レポート														
ノート														

【データ開示施設】

データの開示要求に基づき、診療内容を公開用サーバへ登録。データを開示します。



公開用
サーバ

電子カルテ
サーバ

サービスセンター

患者ID
管理サーバ

患者・医師の地域
共通IDのみ管理

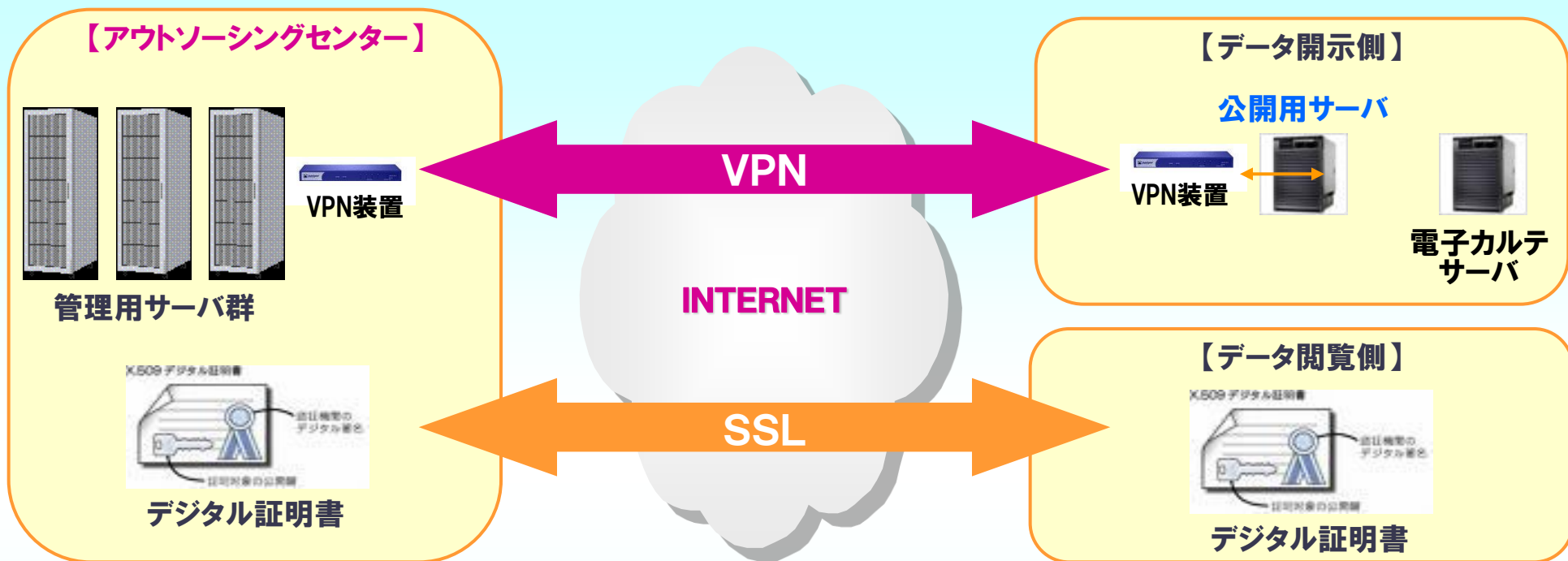
ファイル登録・共有

【データ閲覧施設】

見たい患者を
指定し、データ
の閲覧申請と、
最新情報の取
得依頼。対象
情報を閲覧し
ます。



セキュリティ



- ◆ 公開される情報は、開示施設が指定するサーバのみに保存され、アウトソーシングセンターには保存されません。
- ◆ インターネット経由時には暗号化をして通信します。
（使用する通信技術） データ公開施設 VPN(IPSecVPN)
 データ閲覧施設 SSL+デジタル証明書

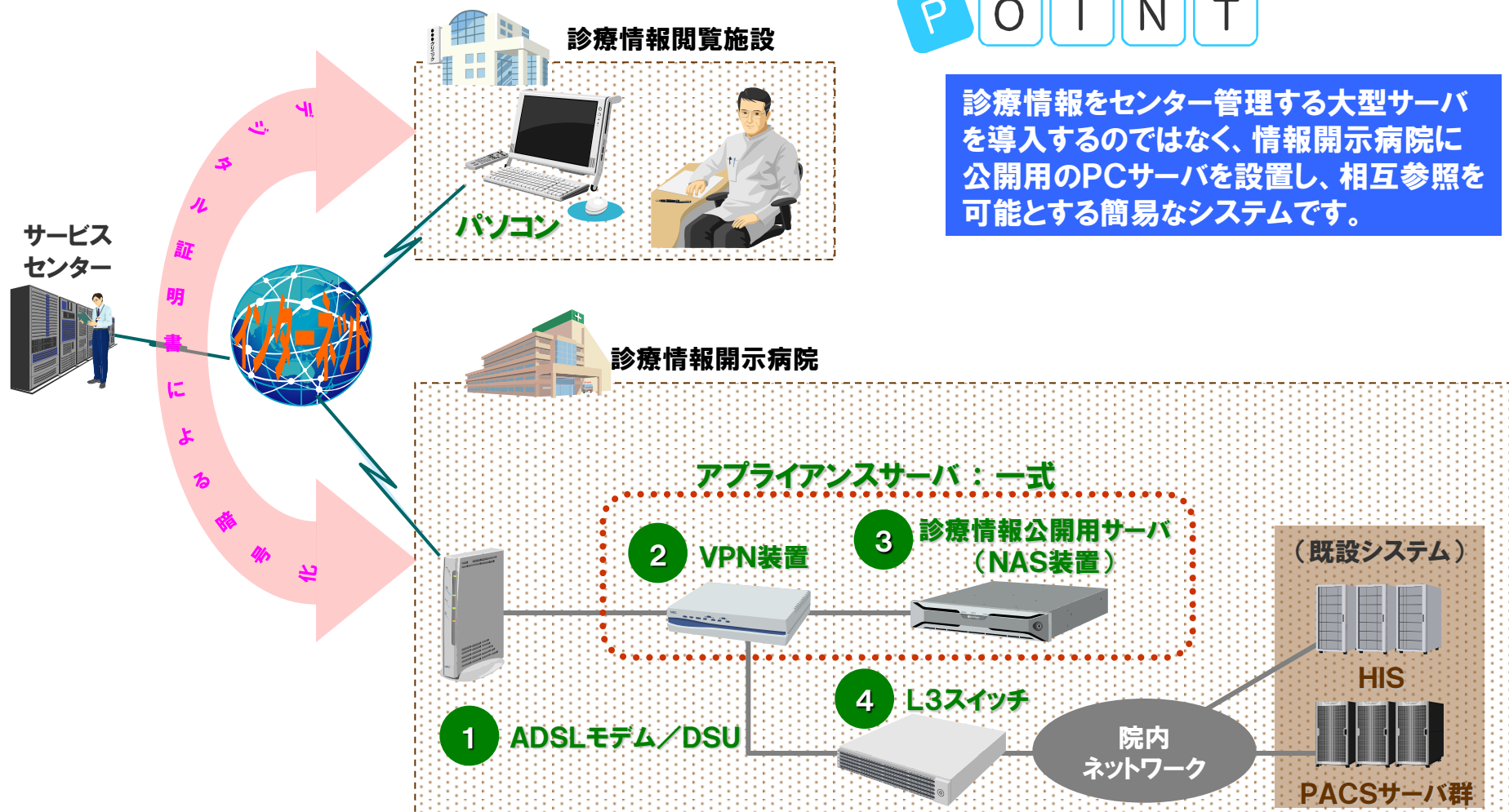
- ※VPN【Virtual Private Network】
- ※SSL【Secure Socket Layer】

公衆回線で仮想的に専用ネットワークを構築する技術。
送信側と受信側が持つ暗号鍵によりデータの暗号・復合を行なう公開鍵暗号／秘密鍵暗号や、公開鍵が本人のものであることを第三者の認証局にて認証するデジタル証明など、複数のセキュリティ技術を用いた暗号化の通信規約

診療情報共有システム

システム構成イメージ

以下のような構成で診療情報共有システムをご利用頂きます。



P O I N T

診療情報をセンター管理する大型サーバを導入するのではなく、情報開示病院に公開用のPCサーバを設置し、相互参照を可能とする簡易なシステムです。

※L3スイッチとHIS、PACSサーバ群の接続は、各施設的环境により異なります。